

号外！ 国際理解講座開催！



わらいDE 結ぶ世界の架け橋へ
～外国人からみた『ザ・RAKUGO』～

日時：平成23年7月24日(日)
午後2時～

場所：鹿角市交流プラザ
音楽ホール

講師の 桂 かい枝 師匠です。

英語落語と古典落語「ちりとてちん」で会場が笑いでいっぱいになりました。

小噺をひとつ…IN A MUSEUM

美術館で、ある女性が尋ねました。

「Excuse me、This is a ダ・ヴィンチですよね！」

「NO 奥様、This is a モネでございます。」

「あらそう。じゃこちらもモネですわよね。」

「NO 奥様、This is a ダ・ヴィンチでございます。」

「あらそう。そうそう！この絵は知っているわ。この変わった顔はピカソですよね！」

「NO 奥様、This is a “mirror”でございます。」 ※ “鏡”

注：英語落語は全文英語なのですが、解り易く日本語とのチャンポンにしてみました！



会場では、「英語なんて、中学校で習った以来だわ！私でも楽しめるかしら…」と心配している方もいらっしゃいましたが、その心配もなんのその！またたくうちに大笑い！“かい枝ワールド”に引き込まれていました。

☆☆☆

- ◆ジョークを聞いて普通に笑うのがイギリス人！
- ◆もっと新しいジョークを自慢するのがアメリカ人！
- ◆その場では一応笑うけど全然わかっていないのが、
何と我ら日本人！！

ところ変われば、笑いにも国民性があるんですね。

日本の伝統文化である古典落語が世界各国に発信されていたなんて、驚きでした。

笑いとともに、世界が少しだけ身近に感じられたひとときでした。

鹿角国際交流協会

